

各位

会社名 株式会社ハピネット  
 代表者名 代表取締役社長 榎本 誠一  
 (コード番号 7552 東証プライム)  
 本件問合せ先 取締役最高財務責任者 石丸 裕之  
 電話番号 03-3847-0410

**物流センターの脱炭素に向けた取り組み  
 CO<sub>2</sub>排出量実質ゼロの「グリーン電力」導入と梱包資材使用量の削減  
 ～年間約 200t-CO<sub>2</sub> の CO<sub>2</sub> 排出量を削減、梱包資材は約 13%の削減に成功～**

玩具や映像・音楽ソフト、ビデオゲーム、アミューズメント関連商品などエンタテインメント商材の流通及び企画販売事業を展開する株式会社ハピネット(本社：東京都台東区、代表取締役社長：榎本 誠一、証券コード：7552)の子会社である株式会社ハピネット・ロジスティクスサービス(本社：千葉県市川市、代表取締役社長：花岡 信和)は、2023年4月1日より「ハピネット船橋ロジスティクスセンター」にて、三井不動産株式会社が提供する「グリーン電力提供サービス」を導入し、当施設で使用する電力を全面グリーン化することで実質的に再生可能エネルギー由来となる電力に切り替えたことをお知らせします。



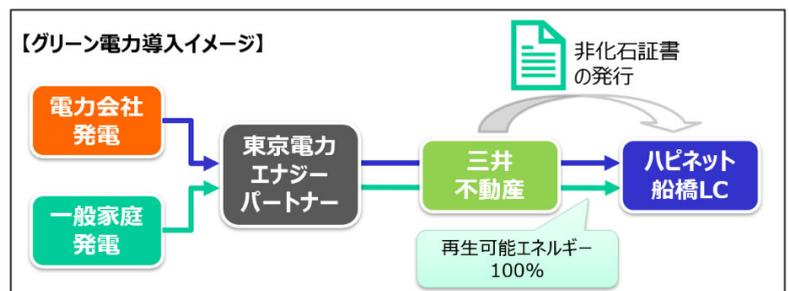
**■ ハピネットグループの物流領域における環境負荷低減への取り組み**

**1) グリーン電力導入について**

グリーン電力提供サービスは、三井不動産が保有・賃貸するオフィスビルなどで使用する電力を、「トラッキング付非化石証書(※1)」の使用によって実質的に再生可能エネルギーとして提供するサービスです。

船橋ロジスティクスセンターは物件の一部にテナントとして入居していることから、太陽光パネルなどの設備を自社で設置することが難しい環境下にありましたが、同サービスを導入することで、実質再生可能エネルギーへの切り替えが可能となりました。

グリーン電力の採用により、年間使用電力約 40 万 kWh、約 200t-CO<sub>2</sub> の CO<sub>2</sub> 排出量を削減することになります。



(※1) トラッキング付非化石証書：電所の所在地や、発電設備区分などの属性情報を付与した (=トラッキング付)、CO<sub>2</sub>を排出しない非化石電源の環境的な価値を証書化したもの (=非化石証書)。

## 2) 梱包資材使用量の削減による CO<sub>2</sub> 排出量の削減について

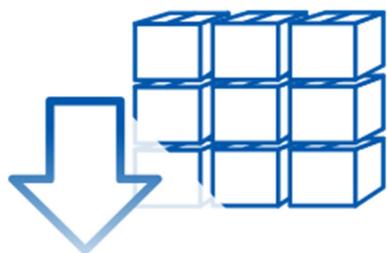
ハピネットグループでは、これまで玩具などの商品を納品する際に段ボールを使用していましたが、段ボールを使用した納品は、空きスペースを埋めるための緩衝材やテープなど多くの資材を消費します。しかもこれらの資材は 1 回の納品で廃棄される使い捨て資材です。いかに商品の破損を防ぎながら使い捨て資材を使わずに納品できるかが課題となっていました。そこで、2022 年度より一部のお取引先様に対し、「折りたたみコンテナ（オリコン）」を使った納品に取り組んでいます。オリコンはプラスチック製のコンテナボックスで、何度も繰り返し使用することが可能です。また外部からの圧迫や衝撃に強く、潰れる心配がないことから、緩衝材を使わずに商品を配送することが可能です。

この結果、オリコン納品を導入した法人様においては、使用段ボール枚数を約 13.0%削減、梱包時に必要だったテープや緩衝材などの資材の使用量は約 13.1%削減しました。CO<sub>2</sub> 年間排出量はオリコン導入前の 2021 年は 656.44t-CO<sub>2</sub> だったのに対し、オリコン導入後の 2022 年では 636.74t-CO<sub>2</sub> と、約 4%の削減効果が得られました。今後はオリコン納品を 102 店舗まで拡大し、CO<sub>2</sub> 年間排出量約 10%削減を目指します。



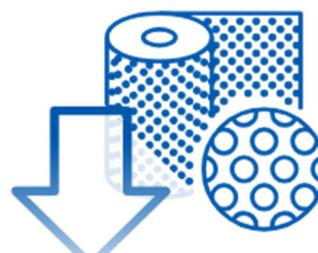
### 【総使用ダンボール量】

13.0%削減



### 【緩衝材（ビニール）量】

13.1%削減



### ■ ハピネットグループのグリーンロジスティクスを目指して

ハピネット市川ロジスティクスセンターにおいては、現在太陽光発電の導入を検討しています。機械設備を充実させている市川ロジスティクスセンターは、ハピネットの物流領域で最も多くの電力を使用する施設です。今後同センターの脱炭素に向けた取り組みを大きく前進させていく予定です。



ハピネットグループの中でも事業活動による CO<sub>2</sub> 排出量が多い物流領域において脱炭素の取り組みを進めることは、グループ全体に大きな影響を与えます。梱包資材削減やグリーン電力の使用だけでなく、輸送の効率化、梱包資材の最適化、物流センターの省エネルギー化など、あらゆる面で脱炭素に取り組み、グリーンロジスティクスを目指していきます。

【株式会社ハピネット 会社概要】

<https://www.happinet.co.jp/>

東証プライム・証券コード 7552



代表者：榎本 誠一

設立：1969年6月7日

所在地：東京都台東区駒形 2-4-5 駒形 CAビル

資本金：27億5,125万円

事業内容：玩具・遊戯用具の企画・製造・販売

映像・音楽ソフト等の企画・製作・販売

ビデオゲームハード・ソフト等の企画・販売

玩具自動販売機の設置・運営

アミューズメント施設用商品等の販売

玩具を中心に、映像・音楽ソフト、ビデオゲーム、アミューズメント関連商品を、いずれもトップクラスのシェアにて取り扱うエンタテインメント総合商社。人々に感動を提供するエンタテインメント事業を通して多くの方の心を豊かにし、「夢のある明日づくり」によって社会的価値を生み出せる企業を目指しています。